



【陳情書参考書式】

陳情第 6 号

陳 情 書

令和7年5月29日

霧島市議会議長 仮屋 国治 殿

請願者 住所 鹿児島県霧島市牧園町
氏名 牧園町小中学校保護者会 代表 高田浩平

中山間地(過疎地)における小中学生の安心安全な通学等に関する ~~（を求める）~~ 陳情書

陳情事項

- 1 休校・廃校、部活動等に関わらず、地域の特性を考慮した通学支援をお願いします。
- 2 安心安全な通学環境の確保のため、車両の適切な更新等をしてください。
- 3 （仮称）霧島市公立学校あり方検討委員会において、地域の特性や意見を十分に徴収し検討してください。

陳情の理由・経緯等

1 現在、徒歩や自転車では通学が困難な小中学生がいます。通学距離については文科省では、小学校でおおむね4km以内、中学校でおおむね6km以内であることが適正とされていますが、中山間地（過疎地）においては適正距離以内であっても、急勾配、大型車両との接触、害獣、街灯やひとけの無さによる犯罪など、子供だけでは安心安全な通学が困難な状況です。

また、今期(2025年4月～)から三体小学校が休校となりました。これは過疎による児童数激減によって保護者が教育上、子供のためを思い、致し方なく指定外小学校に通わせているという実態があります。休校、廃校にかかわらず、校区外、適正距離外からの通学に対しての支援を検討して下さい。

さらに、現在、牧園中学校から中津川・持松地区へ運行しているスクールバスは部活動をしていない生徒には対応しておらず、中学校終了時（16時20分頃）から最終地点のバス停(18時40分頃着)までは約2時間20分の時間を要しての帰宅となっています。（9月中旬～10月末、2月～3月）部活をしている生徒と、していない生徒のどちらへも対応できるよう増便等の措置を講じてください。

つきましては、地域の特性を考慮した、より安心安全なスクールバスや送迎支援などによる通学支援を早急にご検討お願いいたします。

2 現在、牧園中学校への通学のため万膳・三体・高千穂地区で運行しているスクールバス（平成13年購入）が走行距離18万キロを超え、旧牧園町時代からの車両で型式が古いため代替部品も製造しておらず、暖房ですら作動しない状態となっています。つきましては、中学生の安心安全な通学保障という観点から新たな車両への買い替えを早急に行なってください。また車種や台数に関しては、現状の利用者数や今後を見据えた検討の上、最善な車両の選択をお願いいたします。

3 以上の内容を令和7年3月3日に霧島市教育委員会へ請願書として提出しました。その回答が令和7年3月31日にあり、令和7年度に設置する（仮称）霧島市公立学校あり方検討委員会において、小規模校のあり方や通学方法等について検討するという内容でした。つきましては、それぞれの地域の声が反映されるよう、現在小中学校に子どもが通っている保護者や地域住民を構成員に入れるなど、地域の特性や意見を十分に徴収し検討してください。

中山間地（過疎地）において義務教育の通学保障（通学等を含めた教育環境の整備）がなされなければ今後益々過疎化が進むことが懸念されます。各校の存続、そしてこれから牧園町（中山間地等）で子育てがしたいと思ってもらえる地域へとつながるよう何卒ご検討のほど宜しくお願いいたします。

2025年度牧園町小中学校保護者会 主要会員

高田浩平（牧園中学校2025年度PTA会長）
坂ノ上祐希（牧園小学校2025年度PTA会長）
岩下聖子（万膳小学校2025年度PTA会長）
内山麻美（高千穂小学校2025年度PTA会長）
藤倉あゆみ（持松小学校2025年度PTA会長）
前原健吾（中津川小学校2025年度PTA会長）